一般質問の質問者順番と質問事項

(令和4年 第2回定例会)

	(令和4年 第	乙凹足例云)	
質問順位	3 3番議員 松石健児		
質問事項1	町内の河川環境について		
質問の要旨	基山町は秋光川をはじめ5本の河川が流れ、豊かな水と緑を感じる自然を有している。農工業用水等への利用や治水対策は重要であるが、同様に河川の生態系保全にも配慮する必要がある。また、町は令和4年2月に基山町環境基本計画を策定している。計画内の基本的な施策として、生活環境に係る一つである河川の環境(水環境)についての記載がある。これらを踏まえ、今後の河川の環境保全について問う。		
	(1) 計画内の「魅力ある水辺環境の保全」とは。具体的に示せ	町 長	
	(2) 各河川の生態系調査を行ったことはあるか	町 長	
具体的な質問及の相手	(3) 実松川の河川整備計画について ア 秋光川合流点からふたば橋上流までの工期は イ 河川内に遊歩道を設置するような計画案はない のか ウ 動植物の生息、生育、繁殖環境の保全に配慮した 整備とは具体的にどのようなものか	町長	
	(4) 秋光川(第9区付近)の河川整備について ア 護岸ブロックの浸食が見られる。一部は護岸ブロック前に、金網に砕石を詰めたものを設置したり、フレコンバック(大型土嚢)を設置したりしているが、簡易的な処置に思える。今後の対策はイ 鋼製油圧式可動堰が2か所設置してある。災害予測時、平常時に可動堰の開閉角度の設定基準はあるのか	町長	
	(5) 今後、各河川の整備計画や課題があれば示せ	町 長	

一般質問の質問者順番と質問事項

(令和4年 第2回定例会)

	(令和4年 第2回定例会)
質問順位	3 3番議員 松石健児
質問事項2	基肄城の更なるPR(情報発信)に向けて
質問の要旨	国指定特別史跡であり、続日本100名城である基肄城。2015年4月には、「西の都」大宰府に含まれた日本遺産に登録された。近年、名城巡りや軽登山の流行から、基肄城も注目されている。これまで史跡に関する森林等の用地買収や土塁を活用した登山道の整備等が行われてきた。また、本年4月には水門跡隣地にトイレを併設した広場(駐車場)も利用可能になった。しかし、2018年7月豪雨被害による災害復旧工事(治山ダム等)が実施されており、完全な城跡登山道の復旧には至っていない。基山の象徴的な歴史的風致である基肄城を、より多くの登山者や観光客に楽しんでもらえる施策の必要性を問う。
具体的な質問及の相手	 (1) 基肄城跡保存整備基本計画及び基山町歴史的風致 維持向上計画の進捗状況と、基肄城跡保存整備委員会のこれまでの主な協議内容は (2) きやまんもん文化遺産情報館(仮称)整備事業はど 教育長うなっているか (3) 災害復旧(治山ダム)工事の完了時期は 町 長 (4) 基肄城における基山町文化遺産ボランティアガイドの活用状況は (5) 基肄城史跡めぐりコースの礎石群内に生息する杉檜の伐採及び、各史跡付近に解説プレートなどの設置はできないか (6) 水門跡までの誘導案内板が少ない。設置箇所を増やせないか